

e ラーニングシステム (WebCT)へのアクセス方法

How to access the e-learning system

- ① 熊本大学ポータル (<http://uportal.kumamoto-u.ac.jp/>) にアクセスし、熊本大学統合認証システムへログイン。(ユーザー名：学生番号； パスワード：自身で変更していない場合は SOSEKI のパスワード)
学生証の裏にユーザーIDとパスワードが書いてあります。

Access Kumamoto University's Portal website (<http://uportal.kumamoto-u.ac.jp/>), and log on to Kumamoto University Portal's Site by entering your User ID (Student no.) and password. Your User ID and password are written on the back of your Student ID.

ようこそ熊本大学ポータルへ / Welcome to Kumamoto University's Portal

Kumamoto University
統合認証システム

ユーザー名とパスワードを入力し、Loginボタンを押してください。

ユーザー名： パスワード： Login

「統合認証システム」というのが何が分らない方、ならここ。
ユーザー名やパスワードが分らない方は、[説明](#) をクリックして下さい。

パスワードを変更される方は、[変更](#) をクリックして下さい。

セキュリティ上の理由から、認証が必要なサービスへのアクセス
の後は必ずブラウザを終了させてください！！

ユーザ名 : User ID (Student no.)

パスワード : password

Your User ID and password are written on
the back of your Student ID.

- ② ログイン後、「全学 LMS (e ラーニングシステム) WebCT」をクリックします。

If you successfully log in the system, please click the "全学 LMS(e ラーニングシステム)WebCT".

熊本大学ポータル

ログアウト(LOGOUT)
ユーザ: 84954200(ID)

お知らせ・新着情報

教職員の皆様へのお知らせ

- 22/9/16 CALLシステム(は、黒髪北地区停電のため9/17(金)18:00-9/21(火)9:00)間運用を停止します。(教務課)
- 22/8/23 CALLシステム(は、黒髪北地区停電のため8/27(金)18:00-8/30(月)9:00)間運用を停止します。(教務課)
- 22/8/17 8/21(土)8:00-13:00 (は、黒髪南地区停電のため本システムを停止します。なお、学務情報システム、スケジュール・掲示板システム(携帯からの掲示板参照を含む)、大学評価

シングルサインオン対応アプリ

統合認証対応システム

- 学務情報システム SOSEKI
- CALLシステム
- 全学LMS(学習支援システム) WebCT (日版へ)
このポータルの「開講割当タブ」をご活用下さい。
- KUTO (熊本大学ティーチング オンライン)
- 職員録システム
- スケジュール・掲示板システム
- 事務手続き質疑応答集システム
- 図書館システム
(文献複写等申込、図書貸出状況)
- 大学評価データベースシステム TSUBAKI
- ソフトウェア管理制度 (マニュアル)
- サイトライセンスソフト・ダウンロードシステム
- 授業改善などのアンケート結果公開システム

Click

- ③ My blackboard には SOSEKI で登録した授業科目名の一覧が載っています。授業科目名をクリックすると、Web CT 上の当該授業科目のトップページ（科目内の講義リスト）が表示されます。
また、「How to change your language」をクリックすると、言語を英語に変更できます。

My blackboard shows the list of courses you have registered for through SOSEKI. By clicking the course name, you may access to the top page, which displays the list of lectures held in the course.
When you click on the “How to change your language”, you can change the language into English.

The course name (The course name)

医学教育部(10前) - 発生再生医学理論(2010-68-20080)
Section Instructor: 川井 克司, 田中 智, 福田 孝一, 荒木 正健, 本間 智, 中湯 直己, 桑 昭苑, 西中村 隆一, 田中聰

[How to change your language](#)

The course name (Japanese : English)
医療情報・倫理学理論 : A1 Medical Informatics and Medical Ethics
生体分子情報学理論 : B1 Pathophysiology and structural biochemistry of biomolecules
細胞機能制御学理論 : B2 Cell Biology
造血免疫制御学理論 : B3 Hematopoietic and Immune Systems
感染病態制御学理論 : B4 Infection and Immune Control
神経情報科学理論 : B5 Human brain functional science
神経機能科学理論 : B6 Neuroscience
発生再生医学理論 : B7 Developmental and Regenerative Medicine
環境社会医学理論 : B8 Environmental and Sociomedical Sciences
先端診断医学理論 : C1 Current Theory of Medical Diagnosis
先端治療医学理論 : C2 Advanced therapeutics
代謝循環制御学理論 : C3 Metabolic and Circulatory Regulations
発達生育医学理論 : C4 Reproductive and Developmental Medicine
腫瘍先端医学理論I : C5 Advances in Oncologic Medicine
腫瘍先端医学理論II : C6 The Forefront of Clinical Oncology
機能再建医学理論 : C7 Restorative Medicine
がん治療学理論 : C8 Cancer therapeutics
緩和ケア学理論 : C9 Palliative Care
臨床研究理論 : C10 The Theory of Clinical Research
医学・生命科学セミナー : D1 Medicine and Life science Seminar
名医に学ぶセミナー : D2 Learning from Experienced Doctors
発生・再生医学特論 I : Special Lecture "Tokuron" on Developmental Biology and Regenerative Medicine I
発生・再生医学特論 II : Special Lecture "Tokuron" on Developmental Biology and Regenerative Medicine II
移植免疫学特論 : Special Lecture "Tokuron" on Transplantation Immunology
生命倫理学特論 : Special Lecture "Tokuron" on Bioethics

- ④ 各講義ページに入り、講義ビデオと配布資料を利用して学習します。その後、理解度テストを受け、合格点に達するとその講義の受講が完了したことになります。受験後、理解不十分な箇所を確認し、再学習し、合格するまで何度もeラーニング履修しテストを受けることができます。

From each lecture page, you are able to learn the contents through the lecture videos and handout materials; and then, take tests to determine your understanding. If you pass the tests, your lecture participation would be completed. After taking tests, you may confirm and study again the part of insufficient understanding and take test again and again until you pass.

Kumamoto University
Build Teach Student View Accessibility | Help
医学教育部(10前) - 発生再生医学理論(2010-68-20080)
Your location: Home Page
發生再生医学理論
Lecture Series "Riron": B7 Development and Regenerative Medicine
科主任教員 : 西中村 隆一 (ryuichi@gpo.kumamoto-u.ac.jp)
分担教員 : 福田 孝一、川井 克司、本間 智、荒木 正健、中湯 直己、田中 聰、桑 昭苑、江良 択実
■ 授業の目標 ■
発生医学は、発生学的視点に基づいて疾患の病態解明と治療法の確立を目指す学問であるが、その手法や考え方には、もはやどの領域を研究する際にも必須となっている。発生再生医学理論では、特にその技術的側面に重点をおいて、基礎的知識を理解することを目標とする。発生・再生医学研究者育成コースの受講者にとっては特論等の理解の基礎となるよう、他コースの受講者にとっても発生工学的手法の理解と利用に必要不可欠な知識の獲得を目指す。
[in English]
第1回 生殖工学I <J&E>
Title: Reproductive engineering I
担当教員 : 中湯 直己 (Naomi NAKAGATA)
※このコンテンツは2008年度・2009年度の講義ビデオをもとに作成しています。
第2回 生殖工学II <J&E>
Title: Reproductive engineering II
担当教員 : 中湯 直己 (Naomi NAKAGATA)
※このコンテンツは2008年度・2009年度の講義ビデオをもとに作成しています。
第3回 ES細胞、iPS細胞の樹立と応用 <E>
Title: ES cells, iPS cells



Kumamoto University
Build Teach Student View Accessibility | Help
医学教育部(10前) - 発生再生医学理論(2010-68-20080)
Table of Contents for 第1回 生殖工学I
生殖工学I
講義&理解度テスト
1. イントロダクション
2. マウスと遺伝子改変マウス
3. 遺伝子改変マウスに関する国際状況
4. 生殖工学の歴史
第1回 理解度テスト
lecture & Tests (in English)
Reproductive engineering I
1. Development of laboratory mouse as research model
2. Mouse embryo bank in world
3. Mouse embryo bank in Kumamoto University
4. Reproductive engineering techniques
1st Test
Your location: Home Page > 第1回 生殖工学I > 生殖工学I
生殖工学I
◆ 講義概要
講義日時: 平成22年6月10日(木) 6限目 (Thu, Jun 10, 2010) (Japanese & English - An English version of lecture is also available.)
概要:
この回では遺伝子改変マウスと生殖工学について学びます。
講義資料: B7_01 (PDF: 5,013KB)
◆ 講義ビデオ The lecture videos
◆ 講義&理解度テスト
この講義は以下のセクションに分かれています。